

主催：同志社大学歴史資料館／考古学研究室・京都市考古資料館・
(公財)京都市埋蔵文化財研究所・京都歴史文化施設クラスター実行委員会

休館日：月曜日(月曜日が祝休日の場合は翌火曜日)

会 場：京都市考古資料館 1階特別展示室

入場無料

京都市考古資料館合同企画展

よみがえる京都のYayoi — 同大生は見た!! —

2020. 12月15日～2021. 1月24日

開館時間 9:00～17:00(入館は16:30まで)

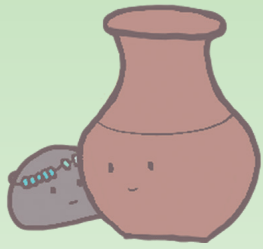
京都市考古資料館

京都市上京区今出川通大宮東入元伊佐町 265-1
電話 (075)432-3245

交通案内

市バス 「今出川大宮」下車すぐ
「堀川今出川」下車西へ徒歩2分
地下鉄 烏丸線：「今出川」下車西へ徒歩15分

公共交通機関をご利用の上、お越しく下さい



大学の町、京都の多くの考古学専攻生が、古代以前とくに弥生～古墳時代の研究に取り組んでいます。そういった考古学を学ぶ学生の多くの関心にもとづいた展示を企画しました。本格的な稲作農耕社会の開始・道具の変化・武器の発達・装飾品の生産・鉄器化などという変遷を京都の遺跡調査の実態から学生たちは学んでいます。



梅ヶ畑遺跡出土銅鐸（京都府所蔵 京都文化博物館管理）

本展示は、同志社大学で弥生～古墳時代研究に取り組み始めた学生たちが、京都の弥生遺跡のトピックを取り上げたものです。

京都盆地の主要弥生遺跡の何が京都の弥生文化を代表し、何が議論されているのかに焦点を当てます。学生の関心と京都の弥生文化の個性を同時に知っていただければと思います。



西京極遺跡竪穴建物（写真：京都市埋蔵文化財研究所）



田辺天神山遺跡出土鉄器（同志社大学歴史資料館所蔵）



西京極遺跡出土弥生時代後期土器（京都市考古資料館所蔵）

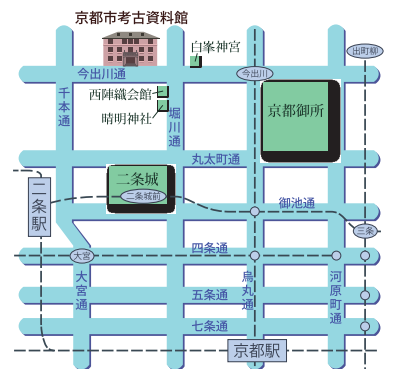
わたしたちが、詳しく解説するよ！
会場でお待ちしています！



主要な展示品

〈京都市〉下鳥羽遺跡出土弥生時代前期土器、烏丸綾小路遺跡出土弥生時代中期土器・石器、西京極遺跡出土弥生時代後期土器・石器・鉄生産関連遺物、岩倉忠在地遺跡出土弥生時代後期土器、梅ヶ畑遺跡出土銅鐸、〈長岡京市〉雲宮遺跡出土弥生時代前期土器・石器・木器、神足遺跡出土弥生時代中期土器・石器・銅剣、〈向日市〉鶏冠井遺跡出土銅鐸鑄型、森本遺跡出土人面土器、中海道遺跡出土鉄滓、寺戸大塚古墳出土鉄器、〈久御山町〉市田齊当坊遺跡出土土器、〈京田辺市〉田辺天神山遺跡出土土器・鉄器

※表紙題字：井川瑞季（同志社大学学生）／表紙・キャラクターデザイン：芦辺万桜（京都工芸繊維大学学生）



京都市考古資料館

京都市上京区今出川通大宮東元伊佐町 265-1
電話 (075)432-3245